

第2弾 留萌市の公園 (市役所都市整備課)



留萌市新財政健全化計画に基づき、市内の公園整備、公園管理に関する見直しが行われ、留萌版アダプト里親制度が導入されました。アダプト・プログラムは、公共の場所をわが子に見立てて掃除し、美化していくことで、市民自らが、清掃や草刈りや植栽、公園の環境美化活動に汗を流しています。子どもの教育の場として、また住民の交流の場としても大切な公園事情について、留萌市役所都市整備課の佐々木清貴課長にお話を伺いました。

Q1 留萌市が管理している公園はどのくらいあるのですか。他都市と比べると多い方なのでしょうか？



見晴公園のチューリップ

Q2 船場公園は、どのような目的で、何年まで整備が行われるのですか？事業予算はどれくらいですか？



ドッグランの利用者の方々

Q3 市民自らが草刈りや植栽などの環境美化活動をする町内会の取り組み状況を教えてください。



草刈りを行う花園町第3町内会

1 A 錦町や元町公園のような「街区公園」(33)、高砂・潮静の「近隣公園」(2)、船場「地区公園」(1)、見晴・神居岩「総合公園」(2)、浜中「運動公園」(1)、都市緑地(1)、その他の公園(8)があります。
人口一人当たりの公園面積は、28.47㎡(全道平均25.61㎡)で都市計画区域を持つ99市町中60位。歩いていける一人当たりの公園面積は、9.87㎡(全道平均12.9㎡)です。

2 A 市街地におけるイベント広場、留萌管内の交流拠点、そして、市民や観光客が憩う公園としての位置づけです。
また、中心市街地と留萌港に隣接した環境を活かした、新たな観光ゾーンを創出するため、平成9年より27年度までの公園整備事業を進めています。総事業費は、1,730,951千円。今年度から27年度までは、残事業費523,000千円を投じて、多目的芝生広場、修景施設整備の他、管理棟建設も予定されています。
現在、園内のドッグランとパークゴルフ場が利用されています。管理棟が出来るまでは、当面無料の方針ですが、受益者負担の基本的な考え方から強制ではありませんが、今年度から1口1,000円の協力金を徴収し、維持管理費に充てています。

3 A 浜中運動公園や総合公園、高砂公園などの6つの都市基幹公園は、市が従来通りの水準で維持管理を行っています。街区公園やその他の公園については、留萌版アダプト制度「環境美化パートナー制度」を取り入れ、原材料負担と保険加入を市が行い、町内会などの協力で清掃活動を実施していただいています。現在、13町内会がパートナー制度に登録し、15箇所の街区公園の草刈りやゴミ拾い、植栽などを行っています。今後も、パートナー制度を広くPRし、登録者数を増やし、市民自らが美しい公園づくりをするまちを目指していきたいと考えています。

議会です こんにちは

もくじ

- P 10 平成21年第3回定例会議決事項
- P 11 ルポルタージュ第2弾「公園」
- P 12 ルポルタージュ第3弾「観光」
- P 13 ルポルタージュ第3弾「観光」
- P 14 ルポルタージュ第4弾「経済」
- P 15 常任委員会の動き
- P 16 第3回定例会一般質問項目
- P 17 言葉の意味、あとがき

第3回定例会(9月1日から9月11日)で可決されました認定3件、報告2件、議案12件の主な内容をご紹介します。

選 挙

○留萌市選挙管理委員会委員及び補充員の選挙について

認 定

- 平成20年度留萌市各会計歳入歳出決算の認定について
- 平成20年度留萌市水道事業会計決算の認定について
- 平成20年度留萌市病院事業会計決算の認定について

報 告

- 平成20年度留萌市の健全化判断比率の報告について
- 平成20年度留萌市の資金不足比率の報告について

議 案

- 平成21年度留萌市一般会計補正予算(第5号)
- 平成21年度留萌市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)
- 平成21年度留萌市老人保健事業特別会計補正予算(第1号)
- 平成21年度留萌市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)
- 平成21年度留萌市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)
- 留萌市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について
- 留萌市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例制定について
- 留萌市外2町衛生センター組合規約の変更について
- 留萌市過疎地域自立促進市町村計画の変更について
- 留萌市公平委員会委員の選任について

新たに、石塚 清夫氏が選任されました。
○留萌市教育委員会委員の任命について
新たに、祐川 淳子氏が選任されました。
○留萌市監査委員の選任について
新たに、祐川 正幸氏が選任されました。

陳 情

○留萌市神居岩公園パークゴルフ場利用料金の設定額の一部改定並びに弾力的運用、コース施設(あずま家)の設置に関する陳情
(第1常任委員会に審査を付託しました)

<陳情者>特定非営利活動法人留萌体育協会
留萌パークゴルフ協会

<陳情の趣旨>

1. 現在導入されている「シーズン券」18,000円の料金を12,000円に引き下げて、他市町村並みの購入しやすい金額に改定してほしい。
2. 「回数券」の残券は、翌年利用できるように運用面で配慮してほしい。
3. 神居岩公園パークゴルフ場の、国際パークゴルフ場認定の年度内実現を急ぎ、大きな大会の誘致と他市町村からの利用者の増加を図るために、コース施設の充実(あずま家の設置)を図ってほしい。



第3弾 NPO法人留萌観光協会



今年度、NPO法人留萌観光協会（対馬健一会長）は、従来の事業に加え、市が直接管理していた施設（海のふるさと館・ゴールデンビーチ・サンセット千望台・礼受牧場畜産館など）の管理を受託し、民間による観光振興に挑んでおります。全国的にも自治体の主導による観光協会の運営が圧倒的に多い中、積極的に自立の道を進み、観光資源の利活用を試みる同協会のキーマンである海東剛哲事務局長にインタビューしました。

Q1 今年の観光協会はメディアにもよく取り上げられ積極的な活動が目立っていますが、その要因はどういったところにあるとお考えですか？

1A これまでも留萌市の厳しい財政事情やマチの経済状況を踏まえた協会運営や活動、また自立すべく意識改革を事務局としても促して参りましたが、今年の原因力となったのは、何と云っても、財政健全化のため閉鎖を予定されていた「海のふるさと館を民間で守ろう」という熱意が協会関係者、さらには多くの市民に広がったことだと思います。

Q2 組織や運営上の改革が多々あったとお聞きしていますが、どのように進めているか教えて下さい。



フラダンス教室

2A 組織改革としては、対馬会長の強力なリーダーシップはもちろんですが、三役・理事者の活性、役員・観光委員・事務局が一体となったプロジェクトチームの編成、そして受託管理事業のために事務局員を増員したことがあげられます。具体的には、3人の副会長がそれぞれ事務局・事業・商品開発販売を担当し、各チームは事業の企画から実施に至るまで責任をもち活動していることです。「やりたい人はこの指とまれ」の方式で集まり、複数のチームを掛け持ちされている方もおります。あくまでもチームが主体ですから、正直事務局はついていくのに精一杯です（笑）。

Q3 海のふるさと館は、10月12日で閉館しましたが、来場者が昨年に比べると、18,000人も多かったようですね。



親子工作教室

3A ありがとうございます。今年49,500人の皆様に足を運んでいただき、改めて感謝申し上げます。4月のウォーキングに始まり、親子工作教室、夜の博物館、コンサート、フラ教室、「市民コンシェルジュ」による施設案内、また飲食部門の再開や利用者へ一定の自由度をもたせた貸館など、市民・来館者の目線で幅広い世代に喜んでいただけたことがありました。ふるさと館に事務局を移設し直接運営に携わった私たちにとっても大きな自信と今後の励みになったことは言うまでもありません。

Q4 今年は天候がすぐれず、ゴールデンビーチの利用者が少なかったようですが、影響はいかがでしたか？



ビーチバーの開設

4A 今年は従来より1週間ビーチの開設期間を延長し、安全対策など受入体制の強化をはかり臨んだのですが、週末になると雨が降るといった感じで、入込は前年の7割に留まってしまいました。

特に7月は、日照時間の少なさから観光案内所を含め各施設とも、大きく入込数が減少し、施設内で営業している店舗にも大きな影響が出ました。今期の残念な結果を踏まえ、今後は冬期を含め天候に影響される事が少ない、観光プログラムの開発に力を入れていきたいと考えております。

Q5 お土産処お勝手屋萌が販売した菓子セット「留萌財政再建」についてお聞かせ下さい。



財政再建菓子

5A お勝手屋萌は、菓子組合青年部などの協力をいただき、留萌産にこだわった、質の高い商品開発をしてきました。市民総力で財政再建に向かうまちのマイナスイメージを逆手にとって「財政再建」というネーミングをあえて前面に打ち出したお菓子を全国に発信しました。メディアに取り上げられた効果もあり全国から問合せや注文をいただき、お陰様で予定の1,000個を上回る1,400個を2か月で完売する事が出来ました。「小さいマチだけど元気は負けない」という気概をこれからも伝えたいですね。

Q6 他団体と連携した事業も多かったとお聞きしますが？



ウォーキングに参加する市民

6A 今年は多くの団体と繋がりが持てた年だと思っています。体育協会とは「ウォーキング」・「お笑いライブ」・「ビーチバレー」など、お互い出来る事を話し合い、事業メニューに幅を持たせる事ができました。また、行政・フィールドるもい・観光協会が一体となり実施した「ヘルスツーリズム」や「農園カフェ」のように複数の団体や組織がタイアップした事業も行われ、留萌観光の可能性を様々な形で実践する仲間の輪が広がった気がします。今後、観光協会のリーダーシップが試されるものと自覚しております。

Q7 最後に、今後の取り組みと事務局長としての抱負をお聞かせ下さい。



札幌大通りふるさと市場

7A 1つ目は、留萌観光の大きな課題と言える、天候やシーズンに左右されない観光プログラムの構築と「通過型から滞在型」に向けた受入体制の充実を図るべく検証を行います。具体的には、観光案内所でもある「お勝手屋萌」を冬期も開店（通年営業）し、お客様・来訪者のニーズや動向を直接お聞きする形で調査をします。2つ目は、現在のツーリズム（滞在型余暇）の流れは、観光資源の乏しい留萌にとって追い風だと思われます。他団体との連携強化をもちろん、体験観光型ツアーの企画や窓口となれる体制づくりが急務だと考えます。

常任委員会の動き

第1常任委員会

《平成21年7月2日開催》 報告及び審議事項

【政策経営室】

○平成21年度補正予算説明資料について

【産業建設部】

○平成21年度7月補正予算について

- 1) 航路泊地障害物調査事業について
- 2) 副港地区現況施設調査事業について
- 3) 地方道路等整備事業について
- 4) 公営住宅ストック総合改善事業

【教育委員会】

○地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業について

《平成21年7月29日開催》 報告及び審議事項

【総務部】

- 留萌市平和祈念事業の実施について
- 平成21年度市民防災訓練について
- 新・留萌市財政健全化計画における各税の効果額の検証について

【政策経営室】

- 「市民満足度アンケート2009-基本集計-」について
- 平成21年度普通交付税及び臨時財政対策債発行可能額(速報)について ほか

【産業建設部】

- 生活応援プレミアム商品券発行事業の報告
- 都市計画道路「見晴通」の経過報告について
- ラルズプラザ留萌店撤退の経過について
- 第2次緊急雇用創出推進事業の概要について
- 国直轄港湾整備事業の追加補正について
- 南るもい米販路拡大事業(緊急雇用創出推進事業)

【教育委員会】

- 市立留萌図書館の利用者サービスの取り組みについて
- 学校給食センターの民間委託について ほか

《平成21年8月19日開催》 報告及び審議事項

【総務部】

○留萌市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例制定について

【政策経営室】

- 第5次総合計画推進施策評価の結果について
- 「若者たちが萌えるまち」留萌市応援寄附条例施行規則の一部改正について ほか

【産業建設部】

- 持続的農業・農村づくり促進特別対策事業について
- 北海道土地改良事業団体連合会負担金(特別賦課金)

【教育委員会】

- 留萌市の特別支援教育の推進状況について
- 外国語指導助手の交代について ほか

《平成21年9月29日開催》 報告及び審議事項

- 陳情第1号 留萌市神居岩公園パークゴルフ場利用料金の設定額の一部改定並びに弾力的運用、コース施設(あずま家)の設置について

「第1常任委員会」(人・まちづくり委員会)

「第2常任委員会」(くらし・健康づくり委員会)

第2常任委員会

《平成21年7月1日開催》 報告及び審議事項

【市民生活部】

○平成21年度留萌市補正予算について

- ・住民センター改修事業
- ・クリーンステーション整備事業
- ・コミュニティセンター改修工事

【健康福祉部】

○平成21年度留萌市補正予算について

- ・地域活性化・生活対策基金繰入金
- ・女性特有のがん検診推進事業補助金

《平成21年7月28日開催》 勉強会

【市民生活部】

○一般廃棄物処理施設建設事業について

- ・最終処分場建設予定地である増毛町御料の用地取得
- ・埋立処分場と水処理施設を含めた概算事業費は、2,497,186千円
- ・生ごみ中間処理施設整備基本計画策定業務委託

市営墓地の視察

市営墓地は、大正15年8月に認可され、現在、1,941区画を有する。平成8年の留萌市新墓地基本計画による造成計画では、1,187区画を予定しているが、財政難の折り進んでいない。



【健康福祉部】

○介護・疾病リスク早期検出調査事業補助金

- 「るもい健康の駅」の利用状況等について
- ※オープンから10日間の一日平均利用者数は、42.4人

【市立病院】

○平成21年度病院事業会計補正予算について

《平成21年8月18日開催》 報告及び審議事項

【市民生活部】

○平成21年度留萌市補正予算について

- 第2回国民健康保険運営協議会の開催結果
- 町内会アンケート調査結果について
- 第3回留萌市上下水道事業運営委員会の開催結果について

【健康福祉部】

○平成21年度留萌市補正予算について

- 次世代育成支援行動後期計画のアンケート調査結果について
- 新型インフルエンザへの対応について

【市立病院】

○平成21年度患者集計表について

第4弾

緊急安心実現総合対策事業(市役所経済港湾課)



国が20年度に措置した地域活性化・緊急安心実現総合対策交付金・11,600千円の活用内容について、留萌市役所経済港湾課の中林直彦課長にお話を伺いました。

留萌市においては、地域経済の低迷による商店街の活性化対策、地場産品の販路拡大と農工商連携による産業活性化対策、水産加工業のブランド力強化による地域振興対策を緊急課題として事業が実施されております。

Q1 ECO商店街構築事業(事業費3,000千円)について教えてください。



Q2 地場産品販路拡大・農工商連携拠点施設整備事業(事業費6,100千円)について教えてください。



Q3 るもい水産加工ブランド力強化事業(事業費2,500千円)について教えてください。



1A 市商店街振興組合連合会とるもいカード会が連携したエコ商店街構想で、空き缶を入れるとGカードポイントが溜まる空き缶回収機をラルズプラザ留萌店の1階に設置しています。商店街が資源循環型社会をリードしながら商業振興に繋げていこうというものです。空き缶5缶で1ポイント、125缶でGカードの1マークになります。4月~8月で約38,000缶を回収。1人平均25缶投入したとして1,520人が訪れていることになりましたが、さらにPRしていけば、安定した集客につながる感触を得ています。

2A 地域の新鮮な農・海産物の新たな市場の創出として、卸売市場を農工商連携拠点施設と位置づけ、産直市や屋台イベントの定期開催を通して、交流人口の拡大に向けた情報発信、新商品開発のPR、産地ならではの活魚販売などを行うための必要な備品を整えました。カラーテント25張、イス、テーブル、バーベキュー用炭焼台から、ポータブルステージまで、イベント開催に必要な備品を貸し出しています。事業主体のうまいよるもい市はじめ、まち灯り、消防大会、るもい川まつりなど18のイベント会場で有効利用されています。また、利用者間での新たなネットワークが形成され、新たな取り組みが期待されています。

3A 留萌市の基幹産業である水産加工振興対策として、「水産加工のマチ」「カズノコ生産日本一のまち」としての情報発信コンテンツを構築し、販売促進PRや消費拡大事業などを通して、地場のものづくり産業への支援と地域資源である水産加工品のブランドアップを図るための取り組みです。ホームページ「Rumoi Brand For Rumoi」の開設はじめ、「るもい知名度」に関するアンケート調査の実施、物産展でのPR媒体として活用する「カズノコPR用DVD」を製作し、持続的なPRを行っていきます。

平成21年 第3 回定例会 一般質問の頂上のみ ご紹介いたします

江澤 順次 議員
(萌政会)

小野 敏雄 議員
(萌芽クラブ)

野崎 良夫 議員
(民主・市民連合)

1 地域医療の充実と今後の展望について

- (1) 循環器・脳神経外科医の状況について(救急体制も含め)
- (2) 患者動向及び収支状況並びに今後の見通しについて

1 高橋市政の自己採点

- 2 支庁制度再編について
- 3 ラルス撤退、見晴通りと商店街振興

1 第45回衆議院選挙の結果について

- (1) 首長としての感想
- (2) 新しい政権との関係
- 2 貨物船「へいんず丸」座礁対策について
- (1) 現在に至る経緯
- (2) 今後の対応策

4 市立病院について

- (1) 4半期を経た「改革プラン」の推進状況と分析・評価
- (2) 収益を上げる努力
- (3) 職員の研修活動

村山ゆかり 議員
(萌芽クラブ)

1 「廃校舎」の可能性

- (1) 廃校施設の現状と利活用
- (2) 留萌の芸術文化振興
- (3) 礼受小学校を芸術創造拠点に

村上 均 議員
(留萌公明党)

1 地域の安心・安全の確保について

- (1) 「地域防災計画」の検証
- (2) 公共施設の現状と課題について
- (3) AEDの推進拡大について

2 留萌漁業の将来

- (1) 担い手確保と留萌漁業の顔づくり
- (2) 磯焼け対策と藻場再生

坂本 茂 議員
(共産党)

1 新型インフルエンザの予防と診療・治療に万全を期す事

- 2 「日米自由貿易協定(FTA)」が留萌農業に及ぼす影響について
- 3 町内会活動について
- (1) 町内会活動の今日的意義

3 留萌市のICT(情報通信技術)基盤整備

- (1) 市役所庁舎の基盤強化と職員配置
- (2) ICT活用と地域の活性化



育樹祭に参加

留萌南部森林管理署主催の育樹祭が、10月8日(木)、幌糠地区国有林で行われ、議員6人が参加しました。来年3月完成の留萌ダム管理棟からダム湖を見学、説明を受けた後、チバペリふれあいの森周辺の国有林の枝打ち作業に汗を流しました。人工林には約300本のトドマツが植栽されており「元気におおきくなれよ」と高さ3mくらいまでの枝をカットしました。



えいこう 営口市人民代表団を歓迎

中国・遼寧省営口市の人民代表大会友好代表団が、9月13日(日)、3日間の日程で留萌市を訪問しました。友好代表団の留萌訪問は、平成4年以来17年ぶりで、13日の歓迎交流会、14日(月)は市と市議会を表敬訪問しました。市内錦町のラルズプラザ留萌店では書画展も開催され、精巧な芸術作品が市民の目を楽せました。また、留萌小学校も訪問し、今後の友好交流についても話が持たれました。



この言葉の意味は？ 最近気になる行政用語の解説をいたします



「ブルーツーリズム」とは、海のブルーを象徴とした「漁村滞在型余暇活動」の総称で、島や沿岸の漁村に滞在し、海辺ならではの生活体験を通じて心と体をリフレッシュさせるとともに、住民との交流を通じ地域の活性を促す新しいタイプの旅行です。

同じような形態で、緑豊かな農村漁村での自然体験や住民交流は「グリーンツーリズム」と言われ、いずれも自然や文化に触れ、環境について学ぶ「エコツーリズム」の考えを海や山に特化したものと言えます。現在、留萌市が推進している「ヘルスツーリズム」は、医学的根拠に基づいた健康回復や維持・増進を目的とした旅行のことを言います。

議会広報特別委員会から

留萌市議会広報特別委員会では、議員自らが取材、編集作業を行っております。「議員って毎日、どんな活動をしているの」「議会の動きはどうなっているの」などの疑問を少しでも解消し、分かりやすい情報公開を心掛けております。

しかし、まだまだ伝わりづらい、分かりづらいなど課題は山積しております。市民皆様からのご意見を取り入れながら、改善していきたく思いますのでよろしくお願いたします。

委員長 村山ゆかり / 副委員長 村上 均
委員 原田 丈三・野呂 照幸・富田 直樹

留萌市議会事務局

TEL 0164・42・1907 (直通) FAX 0164・43・6700
E-mail rumoishigikai@basil.ocn.ne.jp